

# WOWOW

To Shareholders  
& Investors

第23期決算報告  
2006年4月1日～2007年3月31日

「上質」に  
こだわります



## TOP MESSAGE

- デジタル受信機の普及が好調  
年間加入者5年ぶりの純増で開局15周年を締めくくりました
- WOWOWは「上質」にこだわり  
“No.1プレミアム・ペイチャンネル”を確固たるものにします

■ TOPICS : ●年間加入者数が5年ぶりに純増 ●新伝送路に相次いで進出 ●経営体制の一新と組織のスリム化  
●「WOWOW FILMS」設立 ●「WOWOWシナリオ大賞」創設 ●新キャラクターに木村拓哉さん

■ 2006 CONTENTS REVUE ■ 2007 CONTENTS ■ 連結財務諸表／単体財務諸表 株主メモ／会社データ／株式の状況 ■ WOWOWのご加入案内

TOPICS 1

# デジタル加入が好調に推移 年間加入者数5年ぶりに純増 07年度は上質の「番組」で解約を抑制へ

2007年3月末の加入者数が24万3,585名となり、昨年度の23万8,433名と比べ、5万1,242名の純増となりました。年間での純増は5年ぶりのことです。しかもデジタル加入者は、新規が42万1,462名と前年度の20万4,088名から倍増。累計正味加入者数でもアナログの126万8,716名に対し、デジタルは116万4,869名と、この1年で33万2,174名が増加し、全体の加入者数に占めるデジタルの割合が約48%に上昇しました(前年度末は約35%)。

昨年12月には、新規加入者数が1ヶ月で10万名を突破。開局した1991年4月以来の加入者数を獲得しています。これは、加入した月と翌月の視聴料が加入料込みで980円という「980円キャンペーン」が大きく貢献したのは間違いありません。ただ、このような価格訴求型キャンペーンは、その反動で解約者の増加にもつながりました。07年度は価格訴求だけでなく、テレビ局の原点に戻って上質の「番組」をお届けすることで加入者の純増を目指してまいります。

●2006年度の加入者数(前年度との比較)

	新規		解約		正味加入		デジタル移行		純増		累計正味加入	
	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度
アナログ (前年比)	137,407 (168.4%)	81,595	260,555 (104.5%)	249,260	-123,148 (-)	-167,665	-157,784 (-)	-144,497	-280,932 (-)	-312,162	1,268,716 (81.9%)	1,549,648
デジタル (前年比)	421,462 (206.5%)	204,088	247,072 (214.4%)	115,230	174,390 (196.3%)	88,858	157,784 (109.2%)	144,497	332,174 (142.3%)	233,355	1,164,869 (139.9%)	832,695
合計 (前年比)	558,869 (195.6%)	285,683	507,627 (139.3%)	364,490	51,242 (-)	-78,807	-	-	51,242 (-)	-78,807	2,433,585 (102.2%)	2,382,343

\* デジタル契約(前年度に対して):新規:217,374名増加/デジタル移行:13,287名増加/解約:131,842名増加/累計正味加入:332,174名増加

TOPICS 2

# BS以外の 伝送路へ 相次いで進出

2006年5月に発表した中期経営戦略の中で、当社はBS(放送衛星)以外のあらゆる伝送路へ進出すると謳いました。その計画は着々と実現しています。

まず、昨年11月からテレビ向けVOD(ビデオ・オン・デマンド)サービスを実施しているVOD配信事業者、NTTグループの3社に、当社が権利を保有するコンテンツを提供しました。「WOWOWプレミアム・オンデマンド」という統括ブランド名で運用されております。続いて、12月からは株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ(スカパー!)の「SKY PerfectV! (124/128サービス)」で放送を開始しております。

また12月から、NTTグループが行う次世代ネットワーク(NGN)の本格的なサービス開始に向けたフィールドトライアルに、当社が保有する映像コンテンツを提供いたしました。これはNGNを活用して、ハイビジョン映像を配信するというものです。WOWOWは今後も積極的にあらゆる伝送路へ進出してまいります。

TOPICS 3

# 経営体制の一新と 組織のスリム化 和崎信哉が 代表取締役社長に

2007年6月26日、2011年の放送の完全デジタル化、放送と通信の連携時代を見据え、経営のスピードアップを図るために経営体制の一新と大幅な組織のスリム化を行いました。まず、代表取締役社長に和崎信哉が、取締役会長に廣瀬敏雄が就任。また、組織は従来の「統括本部」「局(室)」「部」「課(グループ)」の4階層から「局」「部」の2階層に再編いたしました。シンプルで機動的な経営体制、組織体制で、さらなる業績の向上を目指します。



▲(左) 取締役会長・廣瀬敏雄 (右) 代表取締役社長・和崎信哉

TOPICS 4

劇場用映画レーベル  
「WOWOW FILMS」設立  
第1弾は豊川悦司さん主演『犯人に告ぐ』



▲「犯人に告ぐ」製作報告会見 ©2007「犯人に告ぐ」製作委員会  
(左から) 瀧本智行監督、石橋凌さん、松田美由紀さん、豊川悦司さん、井川遥さん、小澤征悦さん

WOWOWは映画、特に邦画の強化に力を注ぎます。WOWOW自らが映画を企画・製作し、世界に送り出そうと立ち上げたのが、劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」です。徹底して

上質にこだわりながらもエンターテインメント性を失わない、WOWOWならではの作品をお届けしてまいります。その第1弾は、栗井脩介さん原作の『犯人に告ぐ』(監督・瀧本智行さん、主演・豊川悦司さん)です。主演の豊川さんは会見で「WOWOWが映画界に切り込んで来る。その最初の二太刀に参加できてうれしい」とお話しいただきました。『犯人に告ぐ』は今秋全国ロードショーですが、公開前の6月24日(日)に一夜限りの先行放送を行いました。これも映画の新しい見せ方の提案であり、お客様へのサービスの「環」でもあります。また、来年には『きみの友だち』(監督・廣木隆一さん、主演・石橋杏奈さん)の公開も予定されています。

「WOWOW FILMS」にぜひご期待ください。

TOPICS 5

「WOWOW  
シナリオ大賞」  
創設



▲選考委員長・崔洋一さん

エンターテインメント・コンテンツの可能性を追求し、映像文化の発展に貢献するために創設されたのが「WOWOWシナリオ大賞」です。この賞はプロアマを問わず、大賞作品は「ドラマW」でのドラマ化など、映像化が約束されている点が大きな特徴です。作品のスケールによつては、映画化も視野に入れています。選考委員長の映画監督・崔洋一さんは「ライバルはサンダンス・フィルム・フェスティバル。世界に発信するドラマ、映画を作る」と語りました。本格的なエンターテインメントを製作するにふさわしい傑作シナリオを発掘し、来年度には大賞作品を皆様にご覧いただけます。

TOPICS 6

SMAPの  
木村拓哉さんが  
新キャラクターに

独占生中継でお伝えした「第79回アカデミー賞授賞式」と「第49回グロミー賞授賞式」で、メインパーソナリティを務めたのは、日本を代表するアーティストであるSMAPの木村拓哉さんでした。これを機に、木村さんとWOWOWのコラボレーションが活発化。4月からWOWOWの新ステーションキャラクターとして、WOWOWのCMやポスターに登場しています。CMでは伝説のバンド・QUEENの名曲「Bicycle Race」をバックに、自転車で、いくつもの世界へ、TRIP“している木村さん。今後、WOWOWとどのようなコラボレーションを展開するか、楽しみにです。

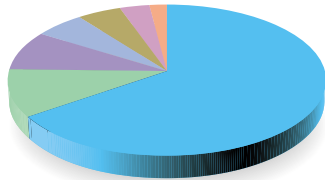
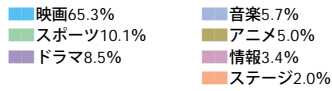
2006年度は「史上初! 26時間『スター・ウォーズ』デー」「生中継! THE 夢人島Fes.2006」など WOWOWにしかお届けできない番組が加入者獲得につながりました。また、「大人が楽しめる」アニメを中心としたオリジナル番組が、今後のWOWOWの可能性を示しました。

# 2006 CONTENTS REVUE

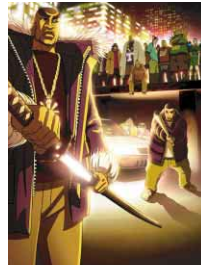
## 2006年度ジャンル別放送実績

### デジタル放送

総放送時間：13,709時間32分  
総タイトル数：4,126本



## ANIMATION



TOKYO TRIBE2  
2006年11月～



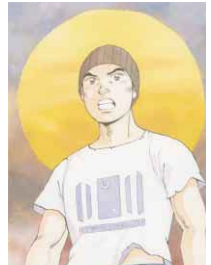
開局15周年記念番組  
シュヴァリエ  
2006年8月～



ケモノヅメ  
2006年8月～



開局15周年記念番組  
TOKKO 特公  
2006年4月～



開局15周年記念番組  
太陽の黙示録  
2006年9月

## DRAMA W



ドラマW「神様からひとと言」 2006年12月



ドラマW「黒い春」 2007年3月



ドラマW  
「MBO～経営権争奪・企業買収の行方～」  
2007年1月

## MOVIE



Mr. & Mrs. スミス 2007年1月



チャーリーとチョコレート工場  
2006年10月



開局15周年記念企画  
史上初! 26時間  
「スター・ウォーズ」  
デー 2006年8月



独占生中継!  
第79回アカデミー賞授賞式  
2007年2月

## MUSIC



独占生中継!  
第49回グラミー賞  
授賞式  
2007年2月



矢沢永吉 PREMIUM LIVE 2006年12月



開局15周年記念スペシャル  
生中継! THE 夢人島Fes.2006  
WOW!!  
紅白! エンタのフレンドパーク  
Hey Hey ステーション …に泊まろう!  
2006年8月

## 海外DRAMA



グレイズ・アナトミー2  
恋の解剖学  
2006年10月～



CSI:マイアミ4 2006年10月～



CSI:ニューヨーク2  
2007年1月～

## STAGE



シティボーイズ「マンドラゴラの降る沼」 2006年5月



THE3名様 男はやっぱり祭っしょ! 2006年11月



アクロバティック 白鳥の湖 2006年10月

## SPORTS



全仏・全米・全豪  
オープンテニス



スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ 2006年9月～



エキサイトマッチ 毎週月曜日  
～世界プロボクシング

「太陽の黙示録」:©2006 かわくちかいじ・小学館/「太陽の黙示録」製作委員会 「TOKKO 特公」:2006 藤沢とおる・講談社/『TOKKO特公』製作委員会 「ケモノヅメ」:©湯浅政明/マッドハウス・ケモノヅメ製作委員会 「シュヴァリエ」:©沖方丁・Production I.G./「シュヴァリエ」製作委員会2006 「TOKYO TRIBE2」:©SANTASTICENTERTAINMENT2006 「史上初! 26時間『スター・ウォーズ』デー」:©2007 Lucasfilm Ltd. & TM. All Rights Reserved. 「独占生中継! 第79回アカデミー賞授賞式」:©A.M.P.A.S.© 「Mr.&Mrs. スミス」:©2005 Twentieth Century Fox 「チャーリーとチョコレート工場」:©Warner Bros. Entertainment Inc. 「エキサイトマッチ」:©NAOKI FUKUDA 「全仏・全米・全豪オープンテニス」:シャラポフ/Photo:AFLO フェデラー/Photo:Getty Images/AFLO 「スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ」:Photo:AFLO 「矢沢永吉PREMIUM LIVE」:©EJJI KIKUCHI 「CSI:ニューヨーク2」:©MMV&MMVI CBS Broadcasting Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved 「CSI:マイアミ4」:©MMV&MMVI CBS Broadcasting Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved 「グレイズ・アナトミー2 恋の解剖学」:©Touchstone Television. 「アクロバティック白鳥の湖」:©Katsu Nagaiishi 「THE3名様 男はやっぱり祭っしょ!」:©2006アトムビー



## デジタル受信機の普及が好調 年間加入者、5年ぶりの純増で 開局15周年を締めくくりました

中期経営戦略「新WOWOW創造3カ年」計画の初年度である2006年度の業績について、この6月に弊社取締役会長に就任した廣瀬敏雄がご報告します

### 2006年度は開局15周年 記念番組が加入獲得の原動力に

2006年度を振り返ると、WOWOWを取り巻く環境は予想以上に恵まれていたと感じます。薄型のデジタルテレビに代表されるデジタル受信機の普及が好調だったからです。今年3月までに累計普及台数は2200万台に達しました。

こうした追い風の中、デジタルでの加入獲得に重点をおいて加入推進を行いました。具体的には、デジタル受信機に付属しているB・C・A・Sカード(※1)に搭載されたWOWOWのプレビュー機能を活かした「7日間

お試し視聴」サービス(※2)を通じて、ハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオというデジタルWOWOWの魅力で、受信機を購入されたお客様にアピールしました。

また、2006年度はWOWOWにとつて開局15周年という節目の年に当たり、特別番組の放送やイベントの開催など年度を通じて様々な記念行事を行ってまいりました。例えば、ローリング・ストーンズの日本公演の開催、サザンオールスターズの桑田佳祐さんの呼びかけによって実現した野外コンサート「THE 夢人島Fes. 2006」の9時間生中継、さらには「史上初! 26時間『スター・

ウォーズ』デー」と銘打った「スター・ウォーズ」シリーズ全6作品の二挙放送などです。いずれもWOWOWらしいイベントであり、編成といえるでしょう。これらは加入獲得の大きな原動力となりました。

### 加入者が5年ぶりに年間で純増 連結業績は増収増益を達成

以上のような活動を踏まえ、WOWOWのこの1年の主な業績をご報告します。最も大きな成果は期末の累計正味加入者数が2001年度以来、5年ぶりに純増になったことです。またデジタルの加入者数は

順調に増加を続けており、昨年10月に100万人を突破、今年3月末現在の全加入者数に占める割合はほぼ半分にまで達しています。

これは昨年7月からWOWOWのプレビュー機能を搭載したB・C・A・Sカードが新規に販売されるデジタル受信機のほぼ全数に同梱されるようになったことによるものです。さらに下期には「980円キャンペーン」を行いました。これは「加入時に980円で最大60日間ご視聴できる」というキャンペーンで、当社サービスの周知徹底に貢献したほか、デジタルを中心に新規加入者数が非常に増加しました。ただ、この価格訴求型

## 用語解説

### ※1：B-CASカード

デジタル放送を受信するためのテレビやチューナーなどのデジタル受信機に同梱されている、暗号を解除するためのICカード。デジタル放送は、加入者の方だけが視聴できるように、また映像や音声の不正コピーを防ぐため、コンテンツを放送する際に映像・音声データを暗号化している。B-CASカードはこれを解除するために不可欠のもので、受信機には必ず同梱されている。

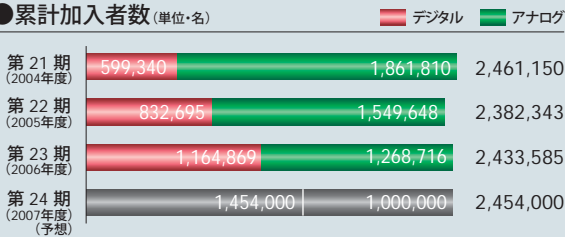
### ※2：7日間お試し視聴サービス

デジタルWOWOWにチャンネルを合わせるとお申し込みの手続きをすることなく、自動的に7日間WOWOWを視聴できるサービス。「B-CASカード」に機能を付加して実現した。デジタルテレビなど、デジタル受信機を購入されたお客様にWOWOWの魅力を実際に体験していただくという施策。

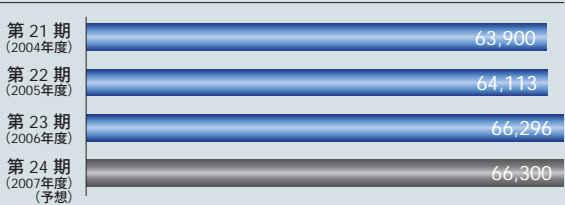
### ※3：ビデオ・オン・デマンド

視聴者が見たいと思ったとき、好きなコンテンツを自由に呼び出せるシステム。インターネットを経由してパソコンにダウンロードしたり、専用機器（セットトップボックス=STB）を使ってテレビで視聴したりする。

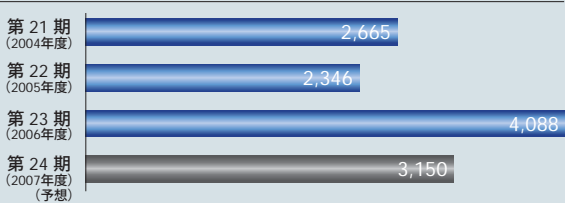
### ●累計加入者数（単位：名）



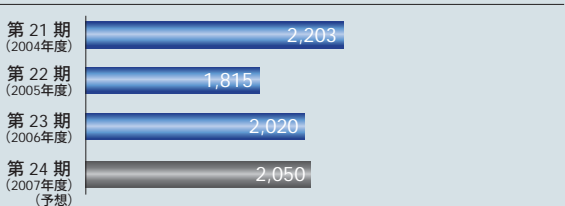
### ●営業収益（連結）（単位：百万円）



### ●経常利益（連結）（単位：百万円）



### ●当期純利益（連結）（単位：百万円）



### おことわり

本紙に記載されている情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれていますが、経済情勢や市況環境の変化によって、当社の実際の事業内容や業績から大きく離れてしまう可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見通しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

のキャンペーンは反動も大きく、多くの解約者数を出す結果ともなりました。一方、2006年度の大きなテーマの一つに掲げた放送衛星以外の新たな伝送路での事業の展開も着実に進んでいます。昨年11月からNTTグループのブロードバンド事業者に「デオ・オン・デマンド」(※3) 作品の提供を開始しました。また12月からは株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ(スカパー!)に、アナログWOWOWで行っている放送サービスの提供を開始しました。

その結果、2006年度末の累計加入者数は243万3585名と前年度末に比べ5万1242名の純増となりました。このうちデジタル加入者は16万4869名と前年度末に比べ33万2174名増加し、全加入者に占める割合も48%とほぼ半数がデジタルでのご視聴となっております。

また連結の収支は、営業収益が662億96百万円(前年比3.4%増)、経常利益は40億88百万円(前年比74.2%増)と前年に比べ増収、増益となりました。これは経費の効率的な投下に努めたこと、連結子会社のテレマーケティング事業において当社グループ外からの業務受注が増加したことなどによるものです。そして当期純利益は、東経110度CSデジタルからの事業撤退による損失計上などにより20億20百万円(前年比11.3%増)となりました。

## 「WOWOWを見て良かった」お客様の満足度向上を目指す

2007年度は、「『上質』にこだわるといふキーワードを掲げました。その意味はクオリティの高い番組をつくること、これに尽きます。「WOWOWの番組を見て良かった」、一人でも多くのお客様にそう思っていたいただくためには「『上質』にこだわること」が大切なのです。そう言っていただけのお客様こそが、新しいお客様を呼び寄せる力になつてくれるはず。それと同時に、継続して加入していただけるための何よりの近道にもなると確信しています。

最後に業績の見通しについてご説明します。2007年度も引き続きデジタルでの加入推進を主軸とし、「『上質』にこだわった」番組づくりにより「層注力し、「番組」の良さを徹底して訴求することで加入獲得と解約抑制を図つてまいります。

加入者数は、期末の累計正味加入者数を245万名(前年比0.8%増)と2万名の純増を目指します。また連結の収支は、営業収益662億円(前年比0.0%増)、経常利益31億50百万円(23.0%減)、当期純利益20億50百万円(前年比1.5%増)を見込んでおります。番組の強化や前期にあつた為替差益を見込んでいないことなどにより経常利益は減益となりますが、前期に引き続き加入者の純増を目指してまいります。

業績見通しの達成に向けて、社員一同なお一層努力を重ねる所存です。株主の皆様、投資家の皆様におかれましては、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



## 多チャンネル時代を勝ち抜く 地上波、CSとの差別化が急務

私が、WOWOWの代表取締役会長に就任して1年が経ちました。就任前のWOWOWに対する私の印象は、「映画のWOWOW」といったプラスイメージとともに、今二つWOWOWというブランドが明確に外に伝わっていない」ということでした。イメージが希薄なテレビ局というのが実感です。今、WOWOWを取り巻く状況は、地上デジタル、BSデジタル、それにCSデジタルと、すべて視聴可能な3波共用デジタル受信機が急速に普及し、テレビの大型化も進んでいます。これはデジタルハ

イビジョンにこだわり、展開してきたWOWOWにとって追い風ですが、反面CSの多彩な専門チャンネルや、豊富な資金力・強力な制作力を持つ地上波局とチャンネル争いをし、勝たなければならぬということも意味します。以上のことから、今こそ確固たるWOWOWのブランドイメージを作り出し、内外に強烈に打ち出して、プレミアム・ペイチャンネル”として地上波テレビ局やCS局と差別化を図る重要な時期といえます。

## 07年度は「上質」こだわって WOWOWブランドを確立

そこで、「WOWOWはどんな放送局

WOWOWは「上質」にこだわり  
”No.1プレミアム・ペイチャン  
ネル”を確固たるものにします

No.1プレミアム・ペイチャンネルの位置を確固たるものにするため、2007年初頭から「『上質』にこだわらる」をキーワードに、すべての番組の見直しに取り組んでおります。今後のWOWOWの方向性について、この6月に弊社代表取締役社長に就任した和崎信哉が語ります。

か?」「WOWOWブランドとは何か?」「テレビ局として、もう一度番組を見直そう」という根本から社内での議論を重ね、お客様からWOWOWに求められているものを探り、新たな方向性の構築に取り組みました。その結果として打ち出したキーワードが「『上質』にこだわる」です。コンテンツだけでなく、プロモーションや営業施策、お客様への対応も含め、すべてのことから、WOWOWといえは「上質」というイメージを定着させてまいります。

そして、テレビ局の原点に立ち返り、ペイチャンネルとはいえ価格訴求型のキャンペーンだけではなく、「『上質』に徹底的にこだわった番組」で勝負いたします。番組の強化を基本に、その魅

力を訴えることで、お客様の新規加入解約の防止につながりたいと考えています。

## 「上質」な番組をお届けする そのための具体策

まず、今年3月末に「WOWOWシナリオ大賞」を創設しました。プロ・アマ問わず、大賞受賞作品はWOWOWのハイビジョンドラマ製作プロジェクトである「ドラマW」で、必ず映像化することとがこの賞の大きな特徴です。また、作品のスケール感によっては、いきなり映画化という可能性も考えております。今年中に大賞を決定し、来年度には、第1回大賞作品を皆様にお届けで

きると思います。

さらにWOWOWといえば、「映画」にご期待いただいているお客様が多数いらっしゃると思います。現在WOWOWは、洋画では日本でNo.1のコンテンツ調達力を誇ります。ただ、邦画に関しては思うように放送できていないのも事実です。大ヒットした邦画のほとんどは地上波民放局が製作し、囲い込まれている状態です。そこでWOWOWは邦画を強化するために、劇場用映画レベル「WOWOW FILMS」を4月に設立しました。WOWOW自らが映画を企画・製作し、世に送り出すということです。



「WOWOW FILMS」第1弾作品『犯人に告ぐ』 ©2007「犯人に告ぐ」製作委員会

ドラマや映画だけではありません。スポーツでも「上質」にこだわります。それは、たとえばサッカーなら、「世界最強リーグ」といわれるスペインの「リーガ・エスパニョラ」をお届けすることです。このリーグについても、WOWOWならではのイベントを実施します。この夏、世界一の人気と実力を誇る「バルセロナ」の来日イベントを共同主催いたします。Jリーグの横浜F・マリノスとの試合を生中継するのはもちろん、試合前日に行われる公式公開練習にお客様を抽選で招待するなど、バルセロナの魅力を多角的にお楽しみいただけるプレミアム企画もご用意しています。

### 通信と放送の連携時代を迎え メディア戦略がカギに

6月26日に開催された第23回株主総会、および総会終了後に開催された取締役会において、私が弊社代表取締役社長に就任することとなりました。あらためて身の引き締まる思いがします。

2007年度のWOWOWのテーマ

は、前述したとおり「上質にこだわった番組作り」「番組を基本とした営業への転換」、そしてもうひとつは、2011年の放送の完全デジタル化(※1)に向けて、コンテンツビジネス、新伝送路(※2)での有料放送ビジネスの展開など、新たなビジネスを開発することです。2011年までとわずか4年。通信と放送の連携時代を見据え、あらゆる媒体に「WOWOWブランド」を進出させ、様々な可能性を探らなければなりません。そのためには、デジタル時代におけるメディア戦略をどのように展開するかが重要です。いずれにせよ、2011年の放送の完全デジタル化に備えるために、社会的なインフラストラクチャーなど日々変化する周辺状況に合わせ、柔軟かつ迅速に対応する必要があります。

### 完全デジタル化は目前 経営判断はスピードが命

WOWOWが次のステップへ成長するには経営のスピードアップと、そのための組織のシンプル化が欠かせません。そこで6月26日付で、組織を従来の統括本部・局(室)・部・課・グループの4階層から、局・部の2階層に再編しました。組織をできるだけシンプルかつフラットにすると同

時に、権限を委譲することで、スピード感のある経営を実践していきます。私はこの10年近く、放送のデジタル化について取り組んでまいりました。その完全デジタル化がいよいよ4年後に迫っています。それと同時に、通信と放送の連携という新たな時代を迎え、有料放送の先駆者として、WOWOWらしさをもって対応することが求められています。私は弊社代表取締役社長への就任を機に、No.1プレイヤー・パイチャネルの位置を確固たるものにしていくため、強力な旗振り役をもって任じることにしました。株主の皆様、投資家の皆様におかれましては何卒ご理解をいただき、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 用語解説

### ※1：2011年 放送の完全デジタル化

地上アナログ放送は2011年7月24日までに終了することが法律で決まっている。WOWOWがBS-5chで放送しているBSアナログ放送(NHKのBS-1、BS-2)も、2011年までに終了する予定。BSアナログハイビジョン(NHK BS-9ch)は2007年9月30日に放送が終了する。これまでのデジタル、アナログを並行した放送(サイマル放送)から、2011年にデジタル放送に一本化される。

### ※2：新伝送路

伝送路とは番組などのコンテンツを視聴者にお届けするための媒体(メディア)経路のこと。従来、WOWOWはBS(放送衛星)を伝送路としていた。しかし、インターネットのブロードバンド化に代表されるように、BS以外の伝送路の可能性が拡大している。現在、CS(通信衛星)のスカパー!などがWOWOWにとっての新しい伝送路。



## 2007年度、 「こだわって、より上質なエンターテインメントを」

WOWOWは「映画」を中心にした様々なジャンルで「WOWOWでしか見られないエンターテインメント・コンテンツ」をおおくりする「No.1プレミアム・ペイチャンネル」です。バラエティ中心のテレビ番組に満足していない“大人”に向けて、プレミア性の高い番組をお届けいたします。P9-10と合わせてご覧ください。

### 1 映画 質・量 No.1にこだわる!

映画ジャンルは、お客様からの要望の高い「新作」を5つの枠でお届け、その新作を中心とした特集企画を編成することで、WOWOWでしか楽しめない『映画の見方・楽しみ方』を提案します。

☆新作映画枠 (これらの枠を中心に年間700本程度の新作を放送)

『一押し!』映画枠 新作映画中心に話題の映画作品をラインナップ

日曜日20時



メガヒット劇場



「ダ・ヴィンチ・コード」 8月5日(日)



「スーパーマン リターンズ」 8月12日(日)



「涙そうそう」 7月15日(日)

日曜日22時帯



サンデーナイト  
シアター



「オーメン[2006年版]」 8月26日(土)

土曜日20時



土曜エンタ!



「僕の、世界の中心は、君だ。」 8月4日(土)

平日夜 映画枠 平日22時と24時帯の映画定枠をファーストラン中心に放送

水曜日22時



TOKYO  
シネマスタイル  
単館系新作洋画中心



「RENT/レント」 7月8日(水)

水曜日24時帯



シネジャパン  
新作邦画中心



「夜のピクニック」 8月22日(水)

☆映画特集編成 (ここで映画の見方を提案)

●土日午後

『一押し!』映画枠と連動した映画特集など

●平日夜帯

一挙放送、俳優・監督特集など

●平日深夜帯

一挙放送、俳優・監督特集など

●平日朝帯・毎週日曜8時帯

邦画・洋画の名作・旧作の特集

●金曜日夜

一挙放送、俳優・監督特集など

「ダイ・ハード」3連発!



「ダイ・ハード」 7月14日(土)



「ダイ・ハード2」 7月15日(日)



「ダイ・ハード3」 7月16日(祝・月)

特集:映画で読む世界のベストセラー

「ダ・ヴィンチ・コード」 8月15日(水)

「ナルニア国物語/第1章:ライオンと魔女」 8月15日(水)ほか10作品

## 2 海外ドラマ 大ヒットした作品をどこよりも早く放送

7月 海外ベストヒット・ドラマ満載!! この夏、WOWOWで

『一押し!』海外ドラマ枠 全米で“今”話題となっている作品を日本初放送

- 土曜日 22時 「CSI:6 科学捜査班」
- 土曜日 23時 「コールドケース3」7月7日～
- 土曜日 24時 「グレイズ・アナトミー3 恋の解剖学」10月～
- 火曜日 22時 「ミディアム2 霊能者アリソン・デュボア」
- 火曜日 23時 「4400 未知からの生還者3」
- 「クリミナル・マインド FBI行動分析課」7月31日～
- 金曜日 22時 ROME [ローマ] 7月13日～

- 月曜日 22時 「ザ・ユニット 米軍極秘部隊」7月2日～
- 月曜日 23時 「GSG-9 対テロ特殊部隊」7月2日～

### 40-50代ターゲット

I) アジアドラマ (不定期)

- 木曜日 20時 「キツネちゃん、何しているの?」
- 「ある素敵な日」8月30日～

II) ドラマ黄金時代 月曜日夜デジタル先行放送

- 月曜日 20時 「横溝正史シリーズ」(192ch)
- 月曜日 21時 「拳銃無宿」(192ch)
- 「サンセット77」8月6日～(192ch)



ROME [ローマ]



「クリミナル・マインド FBI行動分析課」



「ザ・ユニット 米軍極秘部隊」



「GSG-9 対テロ特殊部隊」



「コールドケース3」

## 5 特別編成 生中継を含めた特別編成の積極的実施

ドラマW 集中放送月間

年に2回(1回につき新作3~4作品)+ドラマWミニシリーズで、ドラマW月間を設定し、旧作の再放送なども行います。

- ◆「ドラマW集中放送月間」第1弾は8月
- 8月5日(日)「イヴの贈り物」(館ひろし主演)
- 8月12日(日)「震度0」(上川隆也主演)
- 8月19日(日)「恋せども、愛せども」(長谷川京子主演)
- 最新作3週連続放送のほか旧作10作品アンコール一挙放送

●旬なアーティストの音楽ライブ、話題のステージ、世界最高峰のスポーツ、イベントを生中継します。

- ◆没後10年追悼コンサートをロンドンから生中継
- 「生中継! コンサート・フォー・ダイアナ」7月1日(日)
- ◆WOWOWサッカースペシャル
- 「横浜F・マリノスvsバルセロナ」8月7日(火)

●「ゴールデン・ウィーク」「夏」「年末年始」などプレミアム・ペイチャンネルであるWOWOWにしかできない特別編成を行います。



「イヴの贈り物」



「震度0」



「恋せども、愛せども」



「生中継! コンサート・フォー・ダイアナ」



「横浜F・マリノスvsバルセロナ」

## 3 新企画枠

新ジャンル構築!

既存ジャンル以外の番組開発を積極的に

火曜日 24時、土曜日 25時ほか

即興ドラマ「つかじの無我〜12人の証言者〜」7月10日まで

金曜日 19時

「Music Bar 音の系譜」  
8月3日、10日、17日



「Music Bar 音の系譜」森山良子×梅香  
8月3日

## 4 オリジナル・アニメ

話題性、作品性、作家性にこだわる

木曜日 23時にオリジナルアニメを2枠編成

オリジナルアニメ枠を1時間に集約して大人に向けたアニメの相乗効果を狙う。

- 木曜日 23時 「Devil May Cry」
- 木曜日 23時30分 「鋼鉄神ジーク」
- 「シングルイ」7月19日～
- 土曜日 19時 「REIDEEN」



「シングルイ」

	月			火			水			木			金			土			日			祝
	191	192	193	191	192	193	191	192	193	191	192	193	191	192	193	191	192	193	191	192	193	
7																						7
8																						8
9																						9
10																						10
11																						11
12																						12
13																						13
14																						14
15																						15
16																						16
17																						17
18																						18
19																						19
20																						20
21																						21
22																						22
23																						23
24																						24
1																						1
2																						2
3																						3
4																						4
5																						5
6																						6

※1 スペインサッカー リーガ・エスバニョーラは07-08シーズン開催期間のみ(8月末開幕予定) ※2 ノンスケランブルアニメ(無料放送)

## 6 金曜日夜帯を自由度の高い編成枠に

音楽 恒例/話題の音楽イベントや旬なアーティストのライブ

ステージ

「チケット完売」「斬新・確実なファン層」を持つ話題の舞台

- ◆「藪原検校 井上ひさし×蜷川幸雄×宇崎竜童」8月10日(金)



映画特集 旧作・新作  
一挙放送、俳優特集、監督特集など

## 7 デジタルマルチ・チャンネルを活かした選択性

月曜日 20時～深夜にデジタル放送の特性を活かしたSD(標準画質)3ch放送を行います。スポーツ番組放送の際にも、映画ファンの方々に映画を楽しんでいただけるよう編成します。

- 191ch: 「エキサイトマッチ」「映画」「スペインサッカー」
- 192ch: 「アニメシリーズ一挙放送」「映画」「ドラマ黄金時代」
- 193ch: 「デジタル先行劇場」「映画」

「生中継! コンサート・フォー・ダイアナ」:Photo:Patrick Demarchelier/Camera Press/AFLO 「ROME[ローマ]」:© 2005 HBO, Inc. All Rights Reserved. 「コールドケース3」:© 2007 Warner Bros. Entertainment Inc. 「ザ・ユニット 米軍極秘部隊」:© 2005 - 2006 Twentieth Century Fox Film Corporation. 「GSG-9 対テロ特殊部隊」:© Sat.1 All Rights Reserved. 「クリミナル・マインド FBI行動分析課」:© Touchstone Television 「シングルイ」:© 2007 南條範夫・山口貴由・秋田書店・シングル製作委員会

連結財務諸表

●●連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2006年4月1日～ 2007年3月31日	前期 2005年4月1日～ 2006年3月31日
営業収益	66,296	64,113
営業費用	63,187	61,595
事業費	37,658	38,139
販売費及び一般管理費	25,528	23,455
営業利益	3,109	2,518
営業外収益	1,097	572
受取利息	111	75
持分法による投資利益	126	—
為替差益	792	470
その他	66	25
営業外費用	117	743
支払利息	83	96
持分法による投資損失	—	547
支払手数料	15	36
その他	19	62
経常利益	4,088	2,346
特別利益	—	6
投資有価証券売却益	—	6
特別損失	1,345	377
固定資産除却損	66	26
投資有価証券評価損	61	82
減損損失	115	267
貸倒引当金繰入額	735	—
事業撤退損	366	—
税金等調整前当期純利益	2,743	1,975
法人税、住民税及び事業税	658	105
法人税等調整額	△111	15
少数株主利益	175	39
当期純利益	2,020	1,815

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●●連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2006年4月1日～ 2007年3月31日	前期 2005年4月1日～ 2006年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,272	294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,578	△3,152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,288	△2,323
現金及び現金同等物に係る 換算差額	43	212
現金及び現金同等物の 増加額又は減少額(△)	2,449	△4,969
現金及び現金同等物の 期首残高	4,396	9,365
現金及び現金同等物の 期末残高	6,846	4,396

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 2007年 3月31日現在	前期 2006年 3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	21,654	24,140
現金及び預金	6,846	4,396
売掛金	2,607	2,025
番組勘定	10,741	13,771
貯蔵品	342	786
前払費用	214	1,300
繰延税金資産	87	50
為替予約	616	—
その他	257	1,881
貸倒引当金	△60	△71
固定資産	17,013	17,303
有形固定資産	5,415	5,909
放送衛星	518	1,103
建物及び構築物	1,991	2,033
機械及び装置	1,519	1,735
工具器具備品	1,386	1,005
その他	—	30
無形固定資産	5,894	5,856
借地権	5,011	5,011
のれん	22	94
ソフトウェア	775	655
その他	85	95
投資その他の資産	5,703	5,538
投資有価証券	4,753	4,763
長期貸付金	—	6
長期未収入金	735	—
敷金保証金	670	—
繰延税金資産	173	99
その他	105	669
貸倒引当金	△735	—
資産合計	38,667	41,444
<b>負債の部</b>		
流動負債	22,015	24,659
買掛金	7,160	8,848
1年以内返済予定の長期借入金	2,100	1,000
未払金	1,501	1,456
未払費用	2,720	2,910
未払法人税等	633	138
繰延税金負債	250	—
前受収益	7,281	9,165
賞与引当金	121	117
その他	245	1,021
固定負債	2,235	4,385
長期借入金	—	2,100
長期未払金	844	1,004
退職給付引当金	862	804
役員退職慰労引当金	302	239
その他	226	236
負債合計	24,251	29,044
<b>少数株主持分</b>		
少数株主持分	—	394
<b>資本の部</b>		
資本金	—	5,000
資本剰余金	—	2,738
利益剰余金	—	4,464
その他有価証券評価差額金	—	△197
資本合計	—	12,005
負債、少数株主持分及び資本合計	—	41,444
<b>純資産の部</b>		
株主資本	13,786	—
資本金	5,000	—
資本剰余金	2,738	—
利益剰余金	6,047	—
評価・換算差額等	68	—
その他有価証券評価差額金	△297	—
繰延ヘッジ損益	365	—
少数株主持分	562	—
純資産合計	14,416	—
負債純資産合計	38,667	—

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結財務諸表

### ●●連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
2006年3月31日残高	5,000	2,738	4,464	12,202	△197	—	△197	394	12,399
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△432	△432	—	—	—	—	△432
役員賞与	—	—	△4	△4	—	—	—	—	△4
当期純利益	—	—	2,020	2,020	—	—	—	—	2,020
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	△100	365	265	167	433
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,583	1,583	△100	365	265	167	2,016
2007年3月31日残高	5,000	2,738	6,047	13,786	△297	365	68	562	14,416

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 単体財務諸表

### ●●損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2006年4月1日～ 2007年3月31日	前期 2005年4月1日～ 2006年3月31日
営業収益	61,531	61,366
営業費用	59,637	59,123
営業利益	1,894	2,243
営業外収益	945	585
営業外費用	80	159
経常利益	2,759	2,668
特別利益	—	6
特別損失	1,532	1,222
税引前当期純利益	1,227	1,452
法人税、住民税及び事業税	12	11
当期純利益	1,214	1,440

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ●●貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2007年 3月31日現在	前期 2006年 3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	18,008	22,334
固定資産	15,328	16,104
有形固定資産	4,491	5,009
無形固定資産	5,834	5,720
投資その他の資産	5,002	5,373
資産合計	33,337	38,438
<b>負債の部</b>		
流動負債	20,277	23,928
固定負債	1,288	3,786
負債合計	21,566	27,714
<b>資本の部</b>		
資本金	—	5,000
資本剰余金	—	2,738
利益剰余金	—	3,182
その他有価証券評価差額金	—	△197
資本合計	—	10,723
負債及び資本合計	—	38,438
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,703	—
資本金	5,000	—
資本剰余金	2,738	—
利益剰余金	3,964	—
評価・換算差額等	68	—
その他有価証券評価差額金	△297	—
繰延ヘッジ損益	365	—
純資産合計	11,771	—
負債純資産合計	33,337	—

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ●●株主資本等変動計算書(要約)

(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
2006年3月31日残高	5,000	2,738	3,182	10,921	△197	—	△197	10,723
事業年度中の変動額								
別途積立金の積立	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△432	△432	—	—	—	△432
当期純利益	—	—	1,214	1,214	—	—	—	1,214
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	△100	365	265	265
事業年度中の変動額合計	—	—	781	781	△100	365	265	1,047
2007年3月31日残高	5,000	2,738	3,964	11,703	△297	365	68	11,771

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社データ

### ●会社概要・事業案内

(2007年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW (WOWOW INC.)
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	衛星による放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ WOWOW (191ch) WOWOW2(192ch) WOWOW3(193ch) データ放送 WOWOWnavi(791ch、792ch)
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	50億円
従業員数	256名

### ●所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8 TEL.03-5414-8111 (代) FAX.03-5414-8100
放送センター	東京都江東区
横浜	〒220-8080 横浜市西区みなとみらい3-3-1
カスタマーセンター	☎0120-580807
沖繩カスタマーセンター	那覇市久茂地 ☎0120-580807
札幌カスタマーセンター	札幌市中央区 ☎0120-580807

### ●関係会社

- (株) WOWOWコミュニケーションズ  
顧客サービス業務、テレマーケティング業務、クレジットカードサービス業務
- (株) ワウワウ・ミュージック・イン  
音楽著作権事業

### ●取締役および監査役

(2007年6月28日現在)

取締役会長 廣瀬 敏雄	
代表取締役社長 和崎 信哉	
取締役	編成、制作、技術担当
黒水 則顯	営業企画、営業担当
国永 正之	人事総務担当
田原 賢明	経営戦略担当
橋本 元	コンプライアンス担当、監査内部統制室長
井上 陽二郎	IR経理担当
佐藤 和仁	
取締役(非常勤)	
間部 耕幸	日本テレビ放送網株式会社 代表取締役相談役
飯島 一暢	株式会社フジテレビジョン 常務取締役
岡村 正	株式会社東芝 取締役会長
津賀 一宏	松下電器産業株式会社 役員
城所 賢一郎	株式会社東京放送 代表取締役専務
松下 康	株式会社電通 常務取締役 メディア・コンテンツ本部長
監査役(常勤)	
日比 正	
監査役	
八丁地 隆	株式会社日立製作所 顧問
松本 善臣	宇部興産株式会社 取締役
箱島 信一	株式会社朝日新聞社 特別顧問

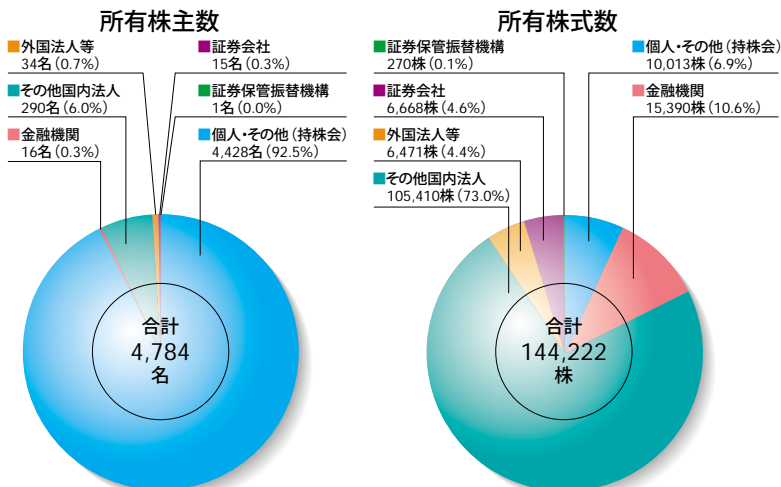
## 株式の状況

(2007年3月31日現在)

### ●株式の状況

発行済株式の総数	144,222株
株主数	4,784名

### ●所有者別一覧



### ●大株主一覧

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	14,367	9.9
株式会社東京放送	13,977	9.7
日本テレビ放送網株式会社	13,082	9.0
松下電器産業株式会社	11,004	7.6
株式会社東芝	7,000	4.8
株式会社日立製作所	5,260	3.6
モルガン・スタンレー証券株式会社	4,449	3.0
株式会社電通	4,000	2.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,446	2.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,342	2.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口(株)電通口)	3,004	2.0
株式会社朝日新聞社	2,776	1.9
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	2,141	1.4
株式会社産業経済新聞社	1,730	1.2
株式会社テレビ朝日	1,730	1.2
株式会社テレビ東京	1,730	1.2
株式会社日本経済新聞社	1,730	1.2
株式会社毎日新聞社	1,730	1.2
株式会社読売新聞東京本社	1,730	1.2

(注) 1. 出資比率につきましては、小数点第2位を切り捨てて表示しております。  
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数3,004株は、株式会社電通が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は、株式会社電通が留保しております。

## 株主メモ

- 決算期 3月31日
- 定時株主総会 6月
- 基準日 3月31日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎0120-232-711
- (お問い合わせ先)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店
- 公告掲載方法 電子公告  
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

- 電子公告掲載のホームページアドレス  
<http://www.wowow.co.jp/>  
※当社は、平成18年6月27日開催の第22期定時株主総会決議において定款の一部変更を決議し、当会社の公告方法は電子公告を採用しております。

### 外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。  
定款第8条、当社は次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、当社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

1. 日本の国籍を有しない人
2. 外国政府またはその代表者
3. 外国の法人または団体

## WOWOWのご加入案内

お申し込み方法は7種類。お好きな方法をお選びください。

- 1  フリーダイヤルで…  
**☎0120-480801** WOWOWカスタマーセンター  
(9:00~20:00/年中無休)
- 2  パソコンで…  
**WWW.WOWOW.CO.JP**
- 3  テレビのリモコンで…  
プロモチャンネル「791ch」に合わせてください。リモコンを使って加入申し込みができます。  
※デジタルに限ります。電話回線の接続が必要です。
- 4  ケータイで…  
**d@wowow.jp**に空メール
- 5  お近くの電気店・量販店で… (お店にご相談ください)
- 6  ご覧のケーブルテレビ局で…  
(ケーブルテレビでご覧の方はケーブルテレビ局へお申込みください)
- 7  スカパー!で…  
(スカパー!カスタマーセンター **0570-039-888**へお申込みください)

アナログは月々2,100円。  
デジタルは3chで月々2,415円。

※アナログWOWOW月額視聴料2,100円、デジタルWOWOW月額視聴料2,415円。共に加入料3,150円が必要です。  
※アナログWOWOWの視聴にはデコーダ(定価8,400円)が必要です。  
※アナログWOWOWの初期費用(加入料+デコーダ代)と視聴料合わせて月額3,150円の分割払いもご利用いただけます。  
※料金はすべて税込です。

アナログWOWOWにご加入中の方へ デジタルWOWOWにご変更いただくと、こんな特典が!

- 特典 1 **加入料が無料!** デジタルWOWOW加入料3,150円が無料になります!
- 特典 2 **月額視聴料が割引!** ご変更月の翌月から1年間 デジタル視聴料2,415円を2,100円に割引します!
- 特典 3 **追加の場合も割引!** ご視聴中のアナログ契約を継続し、新たにデジタルWOWOWを追加いただく場合は、アナログ視聴料月額2,100円を1,260円に割引します!

デジタルWOWOWにご加入中の方へ デジタルWOWOWの2契約目を40%OFF!

■今ご覧のデジタルWOWOWと、2契約目を合わせた視聴料は3,860円です。

※金額はすべて税込です。

COMING SOON

# 今秋全国ロードショー 犯人に告ぐ

# WOWOW FILMS

## WOWOW FILMS 第1弾

姿なき犯人が仕掛けた“劇場型犯罪”、遂に警察は“劇場型捜査”で反撃に出る!

週刊文春2004ミステリーベストテン第1位、2005年大藪春彦賞受賞など絶賛を浴びた雫井脩介のベストセラー小説を映画化。

川崎で連続児童殺害事件が発生。犯人はテレビを使って世間を挑発し、3件目の犯行を最後に表舞台から姿を消した。捜査が行き詰まる中、警察は捜査官をニュース番組に出演させ、犯人を引きずり出す決断を下す。6年前の男児誘拐事件で人質の少年を殺され、犯人を取り逃がしたことで、心に深い傷を負った刑事・巻島（豊川悦司）が、地方から呼び戻される。強い想いを胸に、巻島は新たな敵と対峙する!



©2007「犯人に告ぐ」製作委員会

監督：瀧本智行「樹の海」  
脚本：福田靖「LIMIT OF LOVE 海猿」  
原作：雫井脩介「犯人に告ぐ」（双葉社刊）  
出演：豊川悦司「愛の流刑地」、  
石橋凌「AIK!」、  
小澤征悦「隠し剣 鬼の爪」、  
笹野高史「武士の一分」、  
片岡礼子「ハッシュ!」、  
井川遥「樹の海」、  
松田美由紀「世界はときどき美しい」  
制作：東宝株式会社  
配給：ショウゲート  
製作：WOWOW・ショウゲート



©「きみの友だち」製作委員会

## WOWOW FILMS 第2弾 2008年公開

# きみの友だち

友だち? 他人だよ、そんなの。でも・・・特別な他人。  
うっとうしくて、面倒くさくて、ややこしくて。だから・・・大切な他人。  
いまを精一杯生きる子どもたちへ、そして、かつて友だちを持っていた大人たちへ。重松清の名作をもとに、痛みとやさしさに満ちた青春をみずみずしく描き出す感動作。

監督：廣木隆一  
脚本：斉藤ひろし  
原作：重松清  
出演：石橋杏奈、北浦愛、福士誠治、宮崎美子、田口トモロヲ、大森南朋、柄本明